

富山市民芸術創造センター  
平成31年度

シニアからはじめる

# ワールド パーカッション

## 受講者募集

シニア世代を対象とした、世界の民族打楽器の定期講座(グループレッスン)を開講します。楽器が全く初めての方、楽譜が読めない方でも楽しめる講座です。楽器は、ジャンベ、カホンのどちらか選択できます。※楽器代別途(詳細裏へ)

### カホン Cajón

スペイン語で「箱」を意味する、ペルー発祥の楽器。形は名前のおり箱型で椅子のように跨って演奏し、ドラムセットに近い雰囲気を出せることから、アコースティック・ジャズ・ポップス・ストリートまで幅広いジャンルで近年用いられている。



### ジャンベ djembe

西アフリカ一帯で古くから伝達手段や儀式等で伝統的に使用されている、一本の木をくり抜いた胴に山羊皮を張った深胴の片面太鼓。主に足で挟んで叩く。重低音から中音、突き抜ける高音まで、幅広い音量音色が特徴。



2月12日(火)13:00から、無料体験講座を開催します。

体験講座へのお申込みは、お電話、もしくはホームページで受付します。

詳細はお問い合わせください。

## 講師プロフィール



たけみや じゅんこ

竹宮 純子 (打楽器奏者)

東邦音楽大学音楽学部音楽学科打楽器専攻卒業。同大学定期研究演奏会、卒業演奏会、読売新聞社主催新人演奏会に出演。

これまでに、石川県立音楽堂室内楽シリーズ、日本の室内オペラシリーズ、ラ・フォル・ジュルネ金沢、能登ふるさと博蔵コンサート、能登まだら公演等に出演。また、朗読、和楽器、バンドとの共演など様々なジャンルにも積極的に取り組んでいる。このほか、学校の吹奏楽部で打楽器指導も行っている。マリンバアンサンブル「マリンバ・フォレスト」、打楽器アンサンブルグループ「想楽～SOLA～」メンバー。富山市民芸術創造センターで開催されたトヤマ・パフォーミングアーツ・フェスティバル2018の特別イベント「ミニッツオペラ 北風と太陽」にて、打楽器奏者として出演。